

《 発表資料 》

2011年5月30日  
日本経済新聞社

日経平均ストラテジー・インデックス・シリーズの算出・公表開始について

日本経済新聞社は、日経平均株価の値動きを対象にした新しい指数、「日経平均ストラテジー・インデックス・シリーズ」の提供を開始します。市場参加者の投資戦略（ストラテジー）に合った評価指標をお届けするもので、「日経平均カバードコール・インデックス」「日経平均リスクコントロール・インデックス」「日経平均レバレッジ・インデックス」「日経平均インバース・インデックス」の4指数を6月6日（月）から日々、算出・公表します。4指数の特色は次の通りです。

指数名	対象とする投資戦略
日経平均カバードコール・インデックス	日経平均株価を対象に、投資戦略のひとつである“カバードコール”戦略を映す指数
日経平均リスクコントロール・インデックス	日経平均株価を対象に、その値動き(ボラティリティー)を一定の水準内に収めるような安定運用を映す指数
日経平均レバレッジ・インデックス	日経平均株価の変動率の2倍の値動きとなる、ハイリスク・ハイリターン運用を映す指数
日経平均インバース・インデックス	日経平均株価の変動と逆の動きをする、相場と逆の収益期待を映す指数

金融技術の高度化や証券市場の国際化などを背景に投資家の運用ニーズは多様化を加速させています。このような現状を踏まえ、日本経済新聞社では投資家のストラテジーに対応した新しい指数をシリーズ化し、公表することにしました。日本を代表する株価指数である日経平均を対象に、さまざまなストラテジーに合致した投資尺度（ベンチマーク）を提供することで、的確かつ簡便な運用成果の測定や評価を可能にします。本インデックス・シリーズが、投資家に新たな投資手法・投資機会を提供し、日本の株式市場の活性化に資することを期待します。

新たに算出する4指数は、いずれも2001年末の数値を10000として指数化し、日々1回、終値ベースで算出します。起点の数値を統一することで、投資家は各指数の値動きを比較することが可能になり、株式投資に際しての参考指標として活用できます。4指数の概要は別紙をご参照ください。

以上

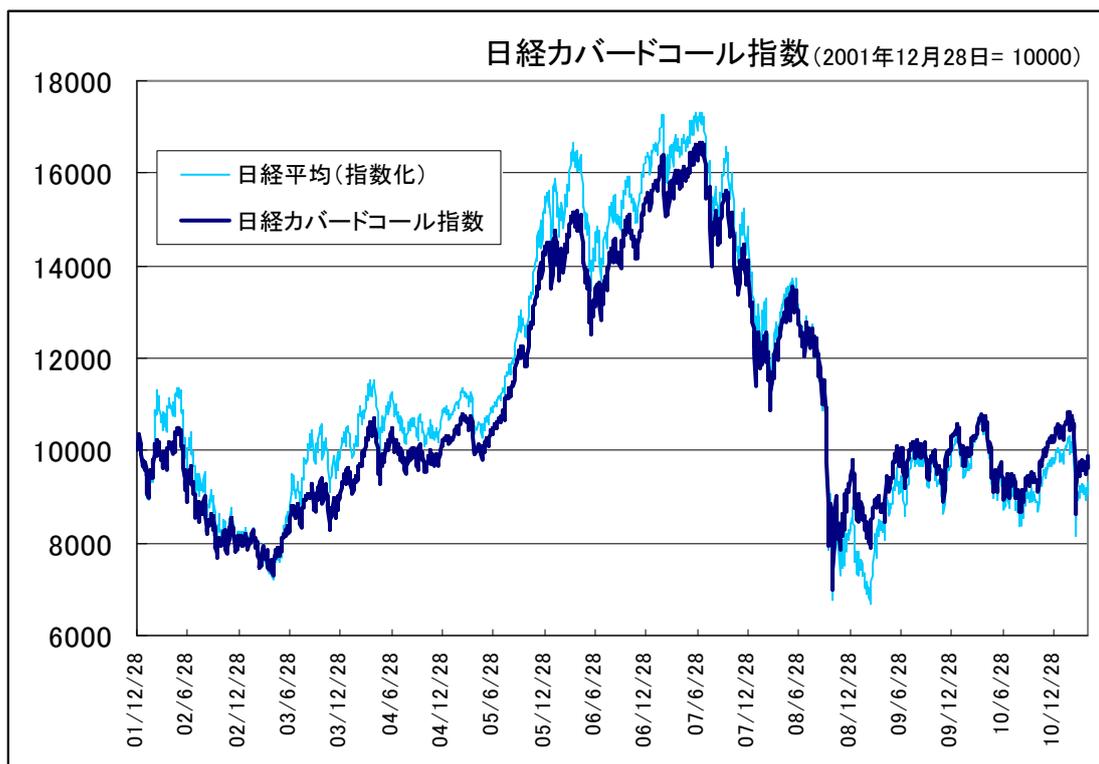
## 【別紙】日経平均ストラテジー・インデックス・シリーズの概要

### 1. 「日経平均カバードコール・インデックス」

略称：日経カバードコール指数

英文名称：Nikkei 225 Covered Call Index

「カバードコール」という投資手法を利用したと仮定した場合に生ずる収益を指数化したものです。カバードコールとは、原資産（個別株もしくは株価指数）を購入すると同時に、その原資産を対象にしたコールオプション（買う権利）を売るという戦略です。原資産が想定していた以上に上昇した場合には収益が限定される一方、下落した時にはオプション料収入がある分だけ、損失額が減少します。カバードコール指数は、相場が膠着状態にある時に、少しでも運用成績を高めたいという投資戦略の評価ニーズに対応した指数といえます。日経平均株価を原資産に、その5%高い水準にある翌月物コール・オプション（大証）を売りとてるケースをモデル化しています。



※日経平均は起点日(2001.12.28)の値(10542.62円)を10000として指数化

## 2. 「日経平均リスクコントロール・インデックス」

略称：日経リスクコントロール指数

英文名称：Nikkei 225 Risk Control Index

日経平均の値動きよりも変動率（ボラティリティー）を低く抑え、一定の範囲内におさまるようコントロールした指数です。日経平均の値動きが激しく、変動率が上昇している時には、その変動率よりも低くなるよう指数値を調整します。ブレーキの踏み具合を変えることで、自動車の速度の変化を極力抑えるように、リスクコントロール指数は、ボラティリティーを使うことで、日経平均よりも安定した、滑らかな値動きとなるよう調整します。ターゲットとなるボラティリティーには日経平均ボラティリティー・インデックスを用い、15%をターゲット・ポイントとしてモデル化しています。



※日経平均は起点日(2001.12.28)の値(10542.62円)を10000として指数化

### 3. 「日経平均レバレッジ・インデックス」

略称：日経レバレッジ指数

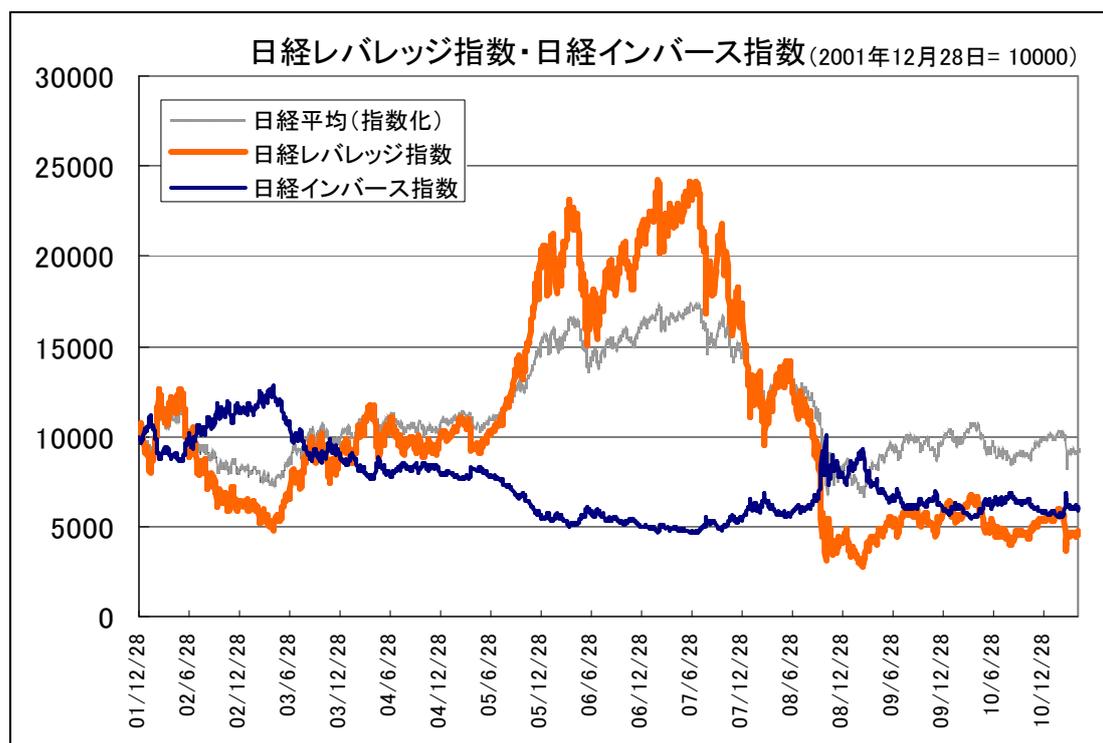
英文名称：Nikkei 225 Leveraged Index

### 4. 「日経平均インバース・インデックス」

略称：日経インバース指数

英文名称：Nikkei 225 Inverse Index

日経平均の値動きの2倍の値幅で動くのがレバレッジ指数、日経平均とは逆の値動きとなるのがインバース指数です。例えば、日経平均が5%上昇（下落）した日には、レバレッジ指数は10%上昇（下落）し、インバース指数は5%下落（上昇）します。リスクコントロール指数が日経平均よりも安定的な値動きとなるのに対し、レバレッジ指数、インバース指数は日経平均よりも大きく、もしくは日経平均とは逆の方向で指数値が動くのが大きな相違点です。強気な相場観に基づいて、よりハイリスク・ハイリターンを狙う投資戦略をモデル化したものがレバレッジ指数であり、弱気な相場観を背景に相場変動と逆の収益（リターン）を狙う投資戦略をモデル化したものがインバース指数といえます。



※日経平均は起点日(2001.12.28)の値(10542.62円)を10000として指数化

(ご参考) 各インデックスの詳細な算出要領 (PDF 版) を、日本経済新聞・電子版に掲載します。

日経平均プロフィール (<http://www.nikkei.co.jp/nkave/>) のニュースコンテンツ

(4/4)

連絡先：日本経済新聞社 インデックス事業室

(TEL: 03-6256-7341、mail: [index@nex.nikkei.co.jp](mailto:index@nex.nikkei.co.jp))